イギリスチャイルドライン



~イギリスの取り組みに学ぶ

10月29日(火)

19:00~Z1:00 会場 広島YMCAコンベンションホール



いじめ・虐待・体罰・貧困・孤独・自殺・殺人といった言葉が目に、耳に入らない日がないといったのが今の現状で す。もちろん、私たちが住んでいる広島でも子どもが関係する耳を覆いたくなる言葉を聴かない日がありません。こ の現状を何とかせねばならない気持ちを持ちながらも、現実的には、一市民として何ができるのか、そして何をせね ばならないのか、今子どもたちが望んでいる『社会』とは?そして私たちがすべきことは?

イギリスでは、古くから多民族国家であるが故の生きづらさがあり、それは子どもたちの暮らしにも無関係ではあり ませんでした。今回お招きするピーターリバー氏は、NSPCC(児童虐待防止協会)の方で、チャイルドラインを担当さ れています。「子どもを真ん中に置いた社会」づくりについてイギリスが取り組んできたことから、広島における子ども が育つ環境、子ども支援について一緒に考えましょう。

主催:NPO 法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション

共催:子ども支援ネットワーク全青協

協力:認定特定非営利活動法人チャイルドライン支援センター

広島 YMCA

後援:広島県 広島市 広島市教育委員会 広島県小児科医会 NPO 法人ピピオ子どもセンター 広島市子ども施策検証市民会議

お問合せは・・・

特定非営利活動法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

住 所:広島市中区八丁堀 7-11 広島 YMCA 気付

082-233-8655 電話/FAX

事務局携帯 090-7998-6113

E-mail: hiroshima-childline@fine.ocn.ne.jp http://www.hiroshima-childline.or.jp

ピーター・リバー氏プロフィール

イギリス虐待防止協会(NSCCP)でソーシャル・ワーカーとして、危機にさらされやすい子どもたちを守り、保護することに27年間取り組む。現場におけるマネージャー、ディレクターを歴任し、3年前よりチャイルドラインの担当ディレクターに。これからは、チャイルドラインの良さを守りながら、特に時代にあった即効性のあるコミュニケーションを開発し、適切に使用することを展望している。国内のいくつかの組織に関わりを持ち、またNSPCCやチャイルドラインを代表して政府機関のグループやプロジェクトチームに参加。家庭では、2児の父親。

PETER LIVER DIRECTOR OF CHILDLINE, UK



交通アクセス

JR 広島駅より徒歩 20 分 市内電車(5 番以外)「立町」電停下車徒歩 3 分 広島バスセンターから徒歩 5 分 アストラムライン「県庁前」駅下車徒歩 5 分 宇品港から JR 広島駅生き市内電車(1 番)「立町」電停下 車徒歩 3 分

特定非営利活動法人

ひろしまチャイルドライン子どもステーション

住 所:広島市中区八丁堀 7-11 広島 YMCA 気付

電話/FAX 082-233-8655

▶ 事務局携帯 090-7998-6113

Childline@fine.ocn.ne.i。



*参加協力チケットのお申し込みは・・・

ひろしまチャイルドライン子どもステーション事務局(TEL/FAX 082-233-8655)または 事務局携帯(090-7998-6113)へお申込みの上郵便振替にてご入金ください。入金確認後チケットを郵送いたします。

ご入金口座は、郵貯銀行 口座番号 01310-0-84571

口座名 特定非営利活動法人ひろしまチャイルドライン子どもステーション *通信欄に「ピーター・リバー講演会」参加協力チケット代とお書きください。

住所	〒 -
電話番号	
氏名	